

新球場建設について 説明資料

| | ページ |
|------------------|-----|
| 1 広島市民球場の現状..... | 1 |
| 2 他球場の施設状況..... | 3 |

平成 16 年 11 月 26 日
広 島 市

1 広島市民球場の現状

建設の経緯

- ア 建設時期 昭和32年(1957年)7月竣工(収容人員:17,400人) 第1期工事
昭和33年(1958年)4月竣工(収容人員:24,500人) 第2期工事
- イ 建設費 2億5,600万円(地元財界10社が広島市へ寄附)
- ウ 寄附条件 昭和32年1月26日に交わした覚書により、「市民球場とカープ球団とは密接不可分の関係にあることを考慮し球場関係の収益の内適当と認められる額をカープ球団の育成に充てること」を主な条件としている。

主な改修状況

- ア 昭和51年度(1976年度) 外野スタンド増設 (約1億2,000万円)
- イ 昭和61年度(1986年度) 内野2階スタンド新設、内野照明塔改修 (約2億4,000万円)
- ウ 平成4年度(1992年度) スコアボード・大型映像表示装置新設 (約2億1,000万円)
- エ 平成4年度(1992年度) 外野照明塔改修 (約4億8,000万円)
- オ 平成16年度(2004年度) スコアボード補修予定 (約9,600万円)

年間利用状況

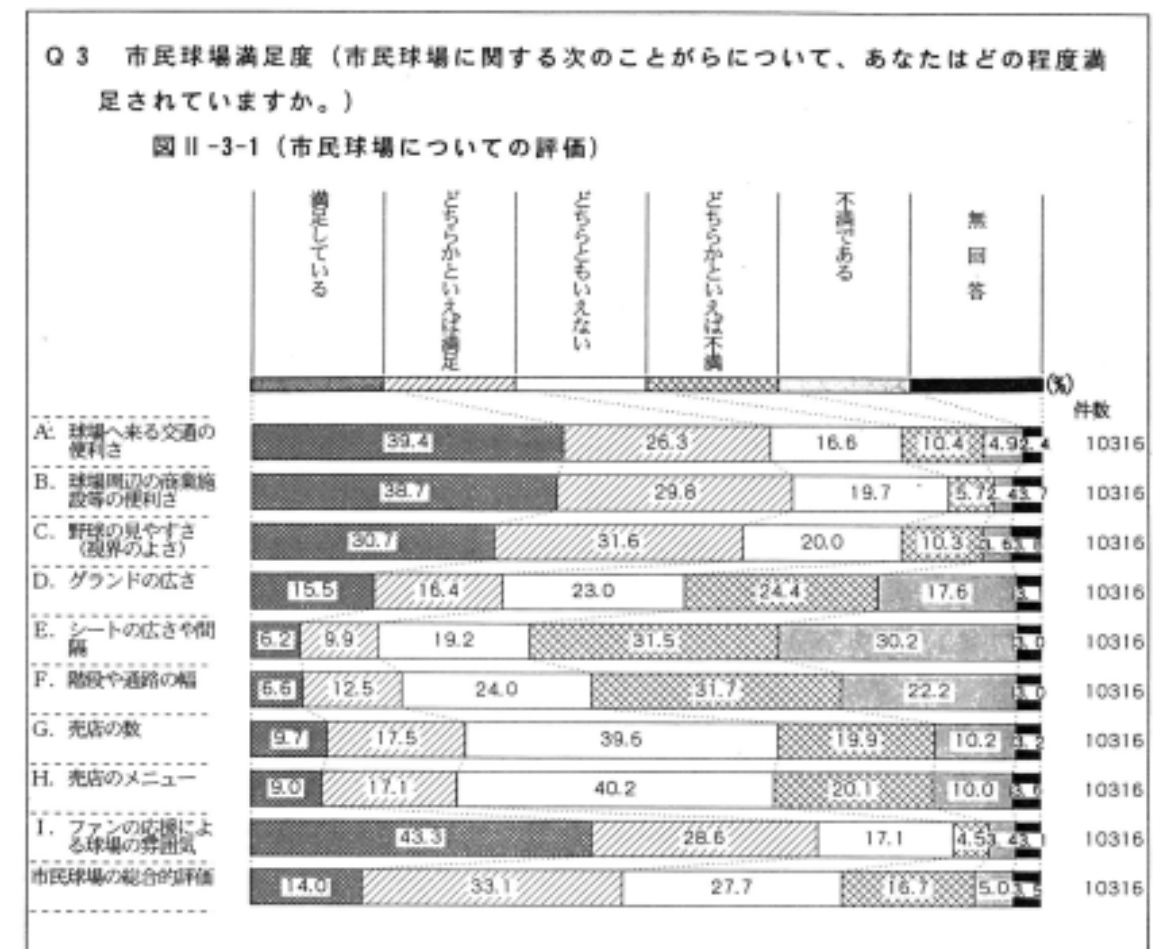
| | 平成11年度 | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成14年度 | 平成15年度 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| プロ野球 | 70日 | 72日 | 80日 | 78日 | 82日 |
| 一般 | 92日 | 91日 | 84日 | 89日 | 65日 |
| 小・中・高校 | 32日 | 46日 | 48日 | 45日 | 40日 |
| 計 | 194日 | 209日 | 212日 | 212日 | 187日 |
| 試合前ケラウト整備 | 53日 | 48日 | 51日 | 63日 | 71日 |
| 施設維持補修 | 81日 | 82日 | 81日 | 64日 | 68日 |
| 未利用・雨天使用不可 | 38日 | 26日 | 21日 | 26日 | 40日 |
| 合計 | 366日 | 365日 | 365日 | 365日 | 366日 |

広島市民球場に対する評価

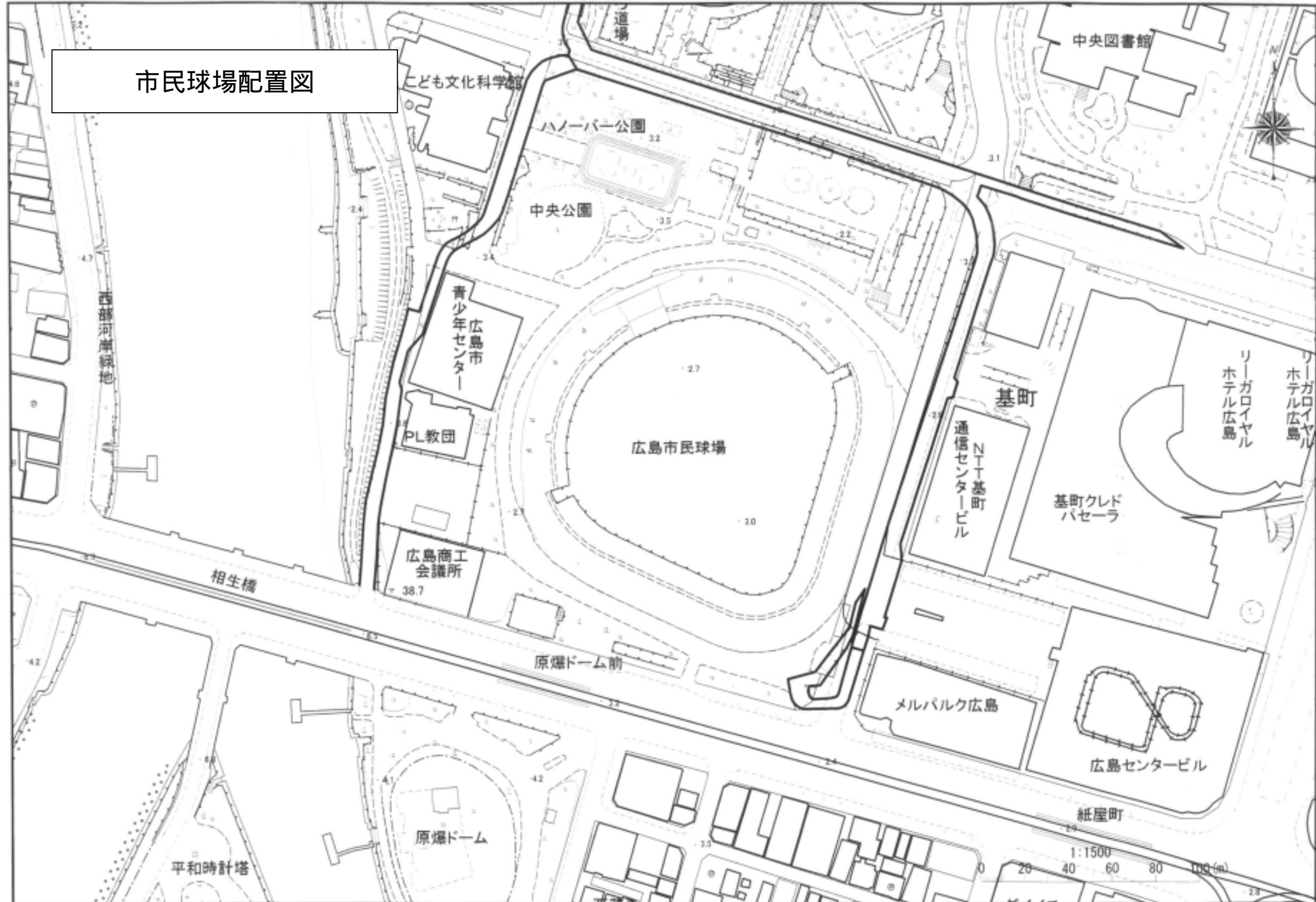
平成9年8月13日の広島対巨人戦において、市民球場への入場者を対象として実施したアンケート調査結果による。

- ・入場者数 26,000人
- ・配布数 17,850人(配布率 68.7%)
- ・回収数 10,505人
- ・有効回収数 10,316人(有効回収率 57.8%)

- ア プラス評価(満足している又はどちらかといえば満足)
 - ・ファンの応援による球場の雰囲気が良い。(71.9%)
 - ・野球の見やすさ(視界のよさ)がある。(62.3%)
 - ・球場へ来る交通が便利である。(65.7%)
 - ・球場周辺の商業施設等が便利である。(68.5%)
- イ マイナス評価(不満である又はどちらかといえば不満)
 - ・座席の広さや間隔が狭い。(61.7%)
 - ・階段や通路の幅が狭い。(53.9%)



市民球場配置図



2 他球場の事例

(1) 12球団のフランチャイズ球場

(平成16年11月現在)

| 球場名 | 球団名 | 竣工 | 収容人員 | 両翼(m) | 中堅(m) | 芝 | 屋根形式 | 建設主体 |
|------------|---------------|------------------|-----------------|---------------|----------------|----|------|-----------------------|
| 阪神甲子園球場 | 阪神タイガース | T13.8 (1924) | 53,000 | 96 | 120 | 天然 | オープン | 民間 |
| 明治神宮野球場 | ヤクルトスワローズ | T15.10 (1926) | 42,000 | 90.9 | 120 | 人工 | オープン | 民間 |
| 広島市民球場 | 広島東洋カープ | S32.7 (1957) | 32,000 | 91.4 | 115.8 | 天然 | オープン | 広島市 (財界が建設資金を全額寄付) |
| 横浜スタジアム | 横浜ベイスターズ | S53.3 (1978) | 30,000 | 94.2 | 117.7 | 人工 | オープン | 民間 (建設後、市へ寄付) |
| 西武ドーム | 西武ライオンズ | S54.4 (1979) | 37,000 | 95 | 120 | 人工 | ドーム | 民間 |
| ヤフーBBスタジアム | オリックスバッファローズ | S63.3 (1988) | 35,000 | 99.1 | 122 | 天然 | オープン | 神戸市 |
| 東京ドーム | 読売ジャイアンツ | S63.3 (1988) | 55,000 | 100 | 122 | 人工 | ドーム | 民間 |
| 千葉マリンスタジアム | 千葉ロッテマリーンズ | H2.3 (1990) | 30,000 | 99.5 | 122 | 人工 | オープン | 千葉市 |
| 福岡ドーム | 福岡ダイエーホークス | H5.3 (1993) | 48,000 | 100 | 122 | 人工 | ドーム | 民間 |
| 大阪ドーム | オリックスバッファローズ | H9.3 (1997) | 50,000 | 100 | 122 | 人工 | ドーム | 第3セクター |
| ナゴヤドーム | 中日ドラゴンズ | H9.3 (1997) | 40,500 | 100 | 122 | 人工 | ドーム | 民間 |
| 札幌ドーム | 北海道日本ハムファイターズ | H13.6 (2001) | 40,200 | 100 | 122 | 人工 | ドーム | 札幌市 |
| 宮城球場(改修中) | 東北楽天イーグルス | S25.5 (1950) | 28,000 (改修前) | 91.4 (改修前) | 121.9 (改修前) | 天然 | オープン | 宮城県 |

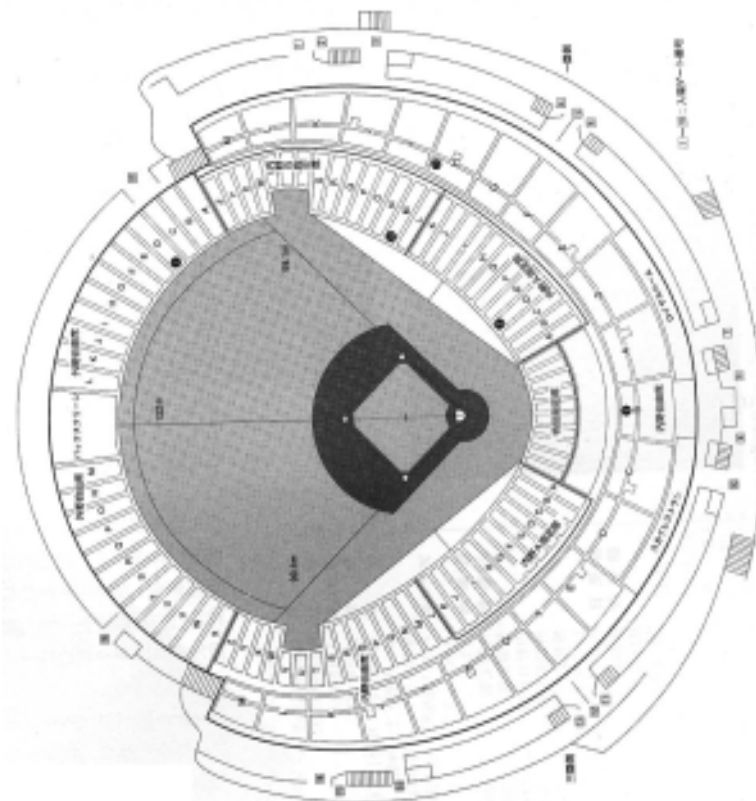
2 他球場の事例

(2) 最近建設された他球場の事例

ヤフーBBスタジアム



【立地状況】
神戸総合運動公園の中に建設されている。神戸市中心部から地下鉄で約30分のアクセスとなっている。

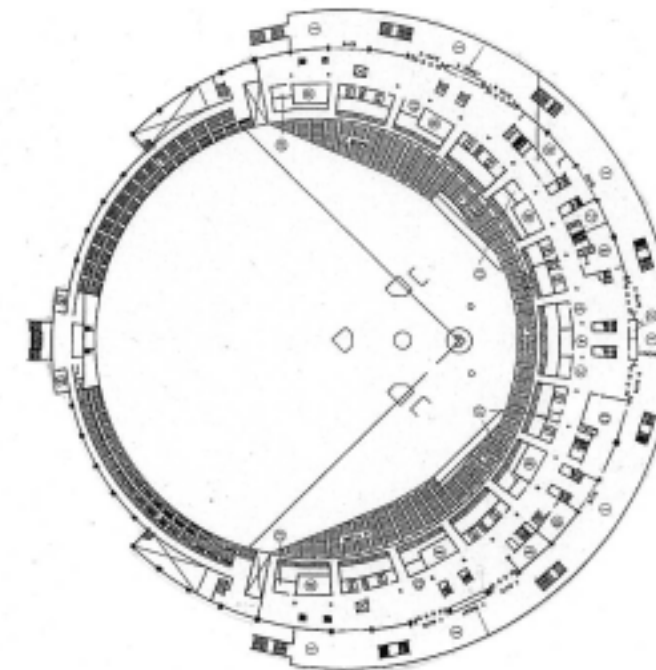


| ヤフーBBスタジアム | |
|------------|-----------------------|
| 収容人員 | 約 35,000 人 |
| 両翼 | 99.1m |
| 中堅 | 122m |
| 延床面積 | 19,810 m ² |
| 建設主体 | 神戸市 |
| 運営主体 | 民間(オリックスへ管理許可) |
| 建設年月日 | 昭和63年3月 |
| 建設費 | 約 60 億円 |

千葉マリンスタージアム



【立地状況】
幕張海浜公園に建設されている。東京駅から電車で約30分、駅から徒歩15分のアクセスとなっている。

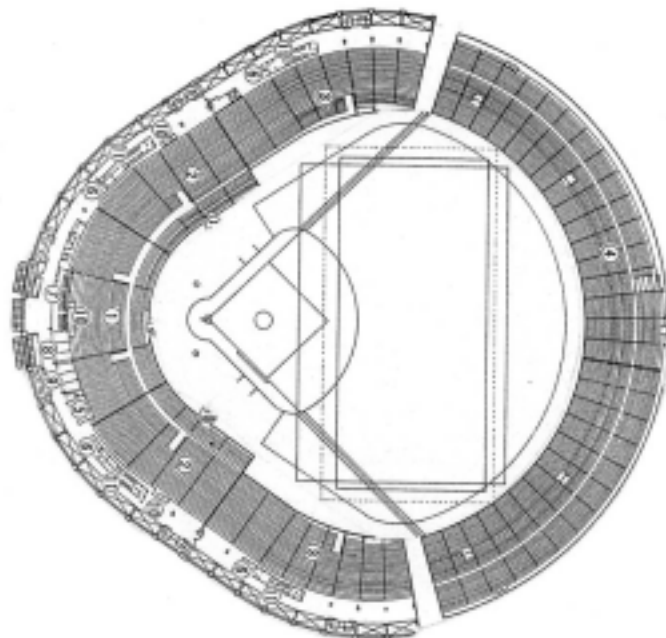


| 千葉マリンスタージアム | |
|-------------|-------------------------|
| 収容人員 | 約 30,000 人 |
| 両翼 | 99.5m |
| 中堅 | 122m |
| 延床面積 | 約 44,782 m ² |
| 建設主体 | 千葉市 |
| 運営主体 | 民間(千葉マリンスタージアムへ管理委託) |
| 建設年月日 | 平成2年3月 |
| 建設費 | 約 123 億円 |

倉敷マスカットスタジアム



【立地状況】
倉敷市スポーツ公園内に建設されている。JR岡山駅から電車で10分、倉敷駅から電車で4分、倉敷ICから車で7分のアクセスとなっている。

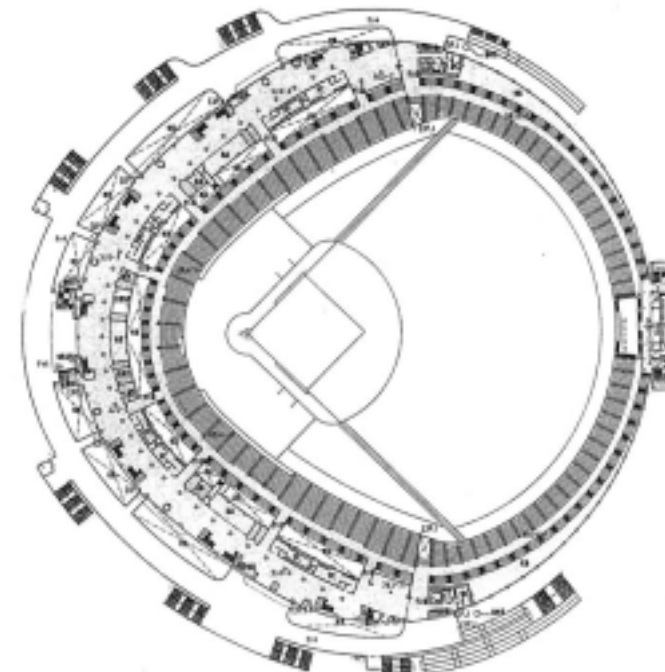


| 倉敷マスカットスタジアム | |
|--------------|-----------------------|
| 収容人員 | 約 30,000 人 |
| 両翼 | 99.5m |
| 中堅 | 122m |
| 延床面積 | 24,727 m ² |
| 建設主体 | 岡山県 |
| 運営主体 | 岡山県 |
| 建設年月日 | 平成7年3月 |
| 建設費 | 約 136 億円 |

松山坊ちゃんスタジアム



【立地状況】
松山中央公園内に建設されている。松山観光港から車で30分、JR松山駅から電車で5分のアクセスとなっている。

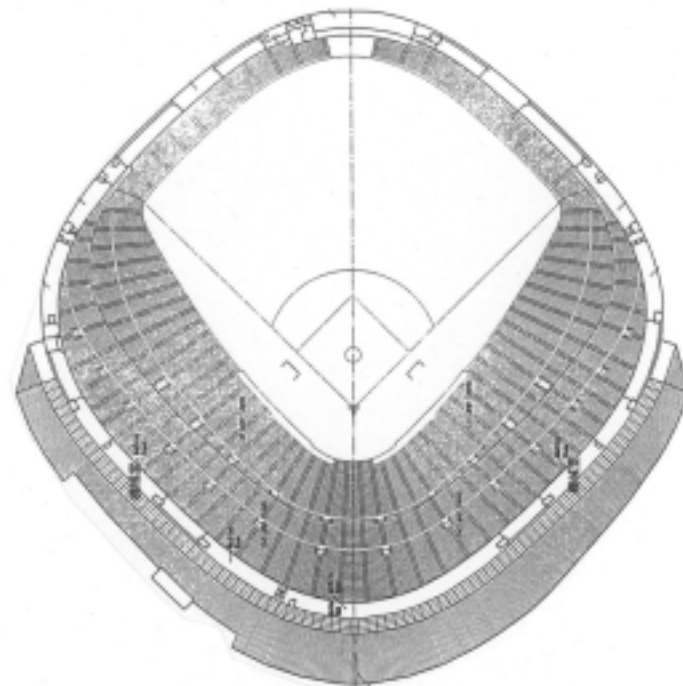


| 松山坊ちゃんスタジアム | |
|-------------|-----------------------|
| 収容人員 | 約 30,000 人 |
| 両翼 | 99.1m |
| 中堅 | 122m |
| 延床面積 | 33,400 m ² |
| 建設主体 | 松山市 |
| 運営主体 | 松山市 |
| 建設年月日 | 平成12年5月 |
| 建設費 | 約 118 億円 |

東京ドーム



【立地状況】
東京都心部に位置している。球場へのアクセスはよい。

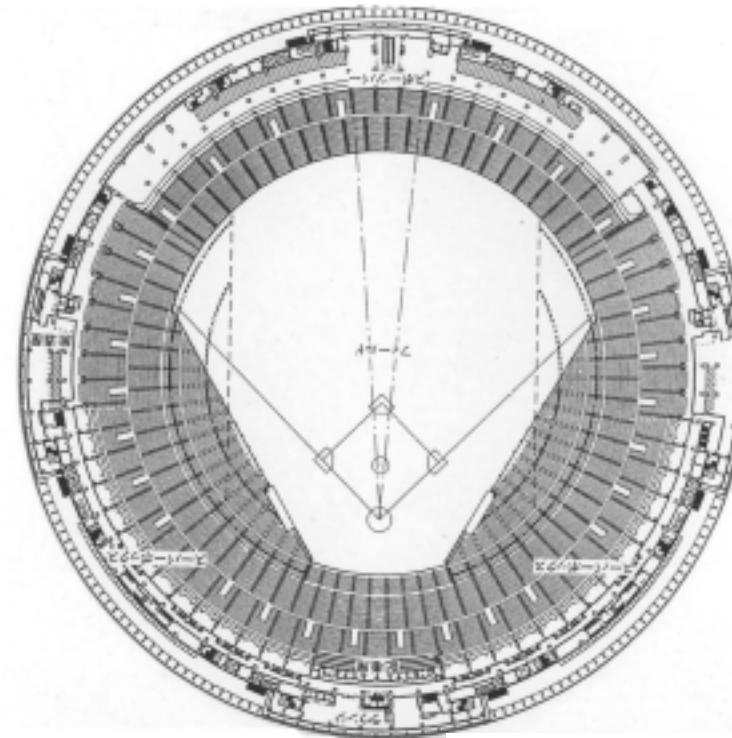


| 東京ドーム | |
|-------|--------------------------|
| 収容人員 | 約 55,000 人 |
| 両翼 | 100m |
| 中堅 | 122m |
| 延床面積 | 約 132,000 m ² |
| 建設主体 | 民間 |
| 運営主体 | 民間 |
| 建設年月日 | 昭和63年3月 |
| 建設費 | 約 350 億円 |

福岡ドーム



【立地状況】
ホテル等の複合施設からなるホークスタウンに建設されている。博多駅より約 30 分のアクセスとなっている。

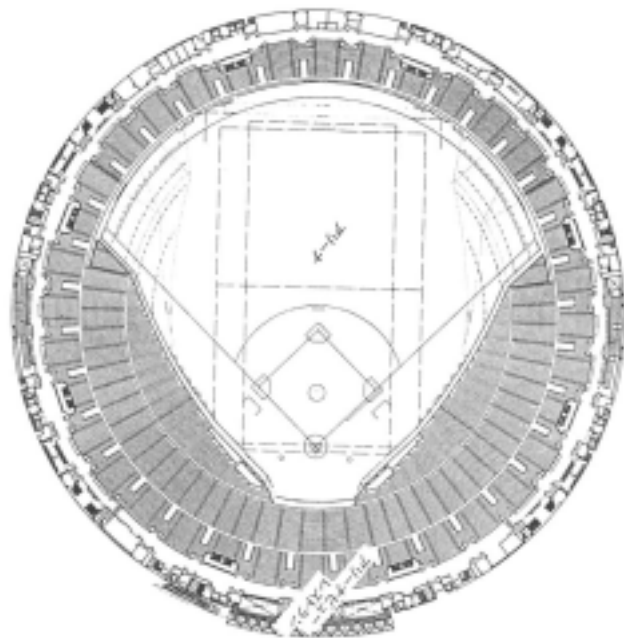


| 福岡ドーム | |
|-------|--------------------------|
| 収容人員 | 約 48,000 人 |
| 両翼 | 100m |
| 中堅 | 122m |
| 延床面積 | 約 198,000 m ² |
| 建設主体 | 民間 |
| 運営主体 | 民間 |
| 建設年月日 | 平成5年3月 |
| 建設費 | 約 480 億円 |

大阪ドーム



【立地状況】
大阪市中心部の南西部に建設されている。JR及び地下鉄の最寄駅からは各々10分以内でアクセスできる。

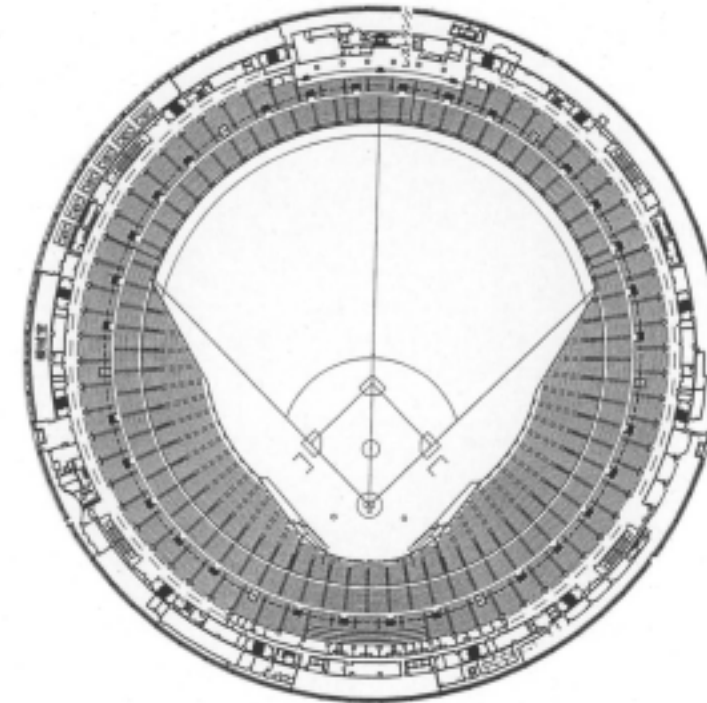


| 大阪ドーム | |
|-------|--------------------------|
| 収容人員 | 約 48,000 人 |
| 両翼 | 100m |
| 中堅 | 122m |
| 延床面積 | 約 168,000 m ² |
| 建設主体 | 第3セクター |
| 運営主体 | 第3セクター |
| 建設年月日 | 平成9年3月 |
| 建設費 | 約 498 億円 |

ナゴヤドーム



【立地状況】
名古屋市中心部の北東部に建設されている。名古屋駅から地下鉄、徒歩で約30分でアクセスできる。



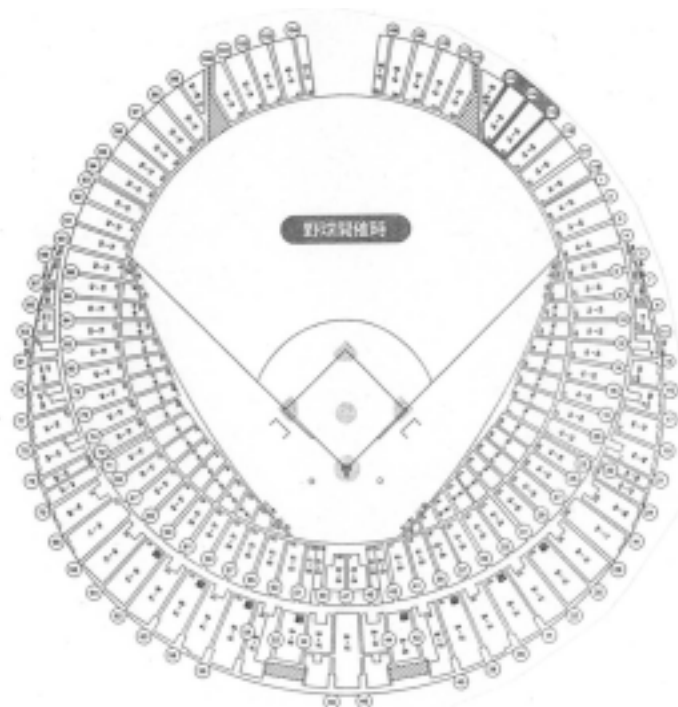
| ナゴヤドーム | |
|--------|--------------------------|
| 収容人員 | 約 40,500 人 |
| 両翼 | 100m |
| 中堅 | 122m |
| 延床面積 | 約 136,000 m ² |
| 建設主体 | 民間 |
| 運営主体 | 民間 |
| 建設年月日 | 平成9年3月 |
| 建設費 | 約 405 億円 |

札幌ドーム



【立地状況】

札幌市都心から南東の位置に建設されている。札幌都心から地下鉄で11分、駅から歩いて徒歩10分でアクセスできる。



| 札幌ドーム | |
|-------|-------------------------|
| 収容人員 | 約 41,300 人 |
| 両翼 | 100m |
| 中堅 | 122m |
| 延床面積 | 約 97,500 m ² |
| 建設主体 | 札幌市 |
| 運営主体 | 札幌市 |
| 建設年月日 | 平成13年6月 |
| 建設費 | 約 422 億円 |